

委託事業実施内容報告書

平成24年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

【地域日本語教育実践プログラム(A)】

受託団体名 日本語教室いわて「和」

1. 事業名称

地域と共に歩む「いわて 和」日本語教育事業

2. 事業の目的

日本語学習を通して、日本語を母語としない外国人が地域と繋がり社会参加をスムーズにできるようにすること、また日本人、地域住民との相互理解を深め安心して暮らしていけることを目的とする。

3. 事業内容の概要

学習者が安心して暮らせるよう、緊急時ハンドブックを作成(標準的なカリキュラム案を参考に)し、学習者ともつながりを深め、また一般公開で作成報告をすることまた、当会の活動を知ってもらうために盛岡市教育委員会、県、市との情報交換会、緊急時ハンドブック教材作成報告会、日本語指導研修会を開催し、各行政機関と地域との連携も深める。

4. 運営委員会の開催について

回数	開講日時	時間数	場所	出席者	議題	検討内容
1	平成24年7月10日18時～	4	メトロポリタン盛岡4階 JUEN	中原祥皓、松岡洋子、佐々木恵子、橋元真理子、堺正子、新里巴子、高畑アサ子、加賀谷尚子、鈴木洋子	平成23年度事業活動報告 平成23年度事業決算 平成24年度事業計画案について 平成24年度事業予算案について 役員改選 教育委員会との情報交換会について 入管管理手続きについて	平成23年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業の活動報告及び事業決算をすることで、1年間の活動内容を再度検証できた。昨年度の反省もふまえ、平成24年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業をよりよいものとするため内容、予算について検討した。 今年度新たに実施してみたい取り組み(教育委員会との情報交換会・新しくなった入管管理手続き勉強会など)について検討した。
2	平成25年1月29日13時～17時	4	アイーナ5階	中原祥皓、松岡洋子、佐々木恵子、橋元真理子、堺正子、新里巴子、加賀谷尚子	学習者の現状報告 教材作成経過報告 教材作成・報告会について	学習者は冬季にもかかわらず、増加傾向にある。中学入学前の児童を専門の「むつまじくクラブ」に紹介。(「和」としても今後対応する) 平成24年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業の活動内容の一つである教材作成は順調に進み、医療版は7カ国語が完成。災害版は4カ国語までが完成。 教材作成・報告会は3月2日(土)13時からアイーナ6階団体活動室2で開催する事とする。内容について検討した。

【写真】 運営委員会風景



5. 日本語教室の設置・運営

- (1) 講座名称 地域と共に歩む「いわて 和」日本語教室
- (2) 目的・目標 学習者が安心して暮らせるように日本語指導をする。また、地域と繋がり社会参加がスムーズに出来る様サポートする。希望者には日本語能力試験合格を目指す。また、標準的なカリキュラム案を参考の教材例集を参考し、必要な項目を取り出し、授業に活用する。
- (3) 対象者 日本語を母語としない岩手県に在住する外国人
- (4) 開催時間数(回数) 1. 5 時間 × 3回 (全 34 回)
- (5) 使用した教材・リソース
標準的なカリキュラム案、教材例集、みんなの日本語Ⅰ、Ⅱ、文型練習帳、日本語能力試験公式問題集 N1～N4、日本語総まとめ N1～N3(文法、語彙、漢字、読解)、合格できる日本語能力試験 N4,N5、絵でわかる擬音語、擬態語、みんなの日本語中級テキスト、ことばつかいかた絵じてん、どんな時どう使う日本語表現文型200・500、いわての生活日本語、いっぽにほんごさんぽ、漢字辞典、KANJI、新聞広告、チラシ、くもんのことば絵じてん、英会話タイムトライアル、初級日本語文法そうまとめ20、すぐに使える日本語・ネパール語・英語辞典、筆順辞典(IPAD.mobile)
- (6) 受講者の総数 26 人
(出身・国籍別内訳)
フィリピン5人、中国11人、パキスタン1人、ニュージーランド1人、
アイルランド2人、イギリス2人、ロシア1人、コロンビア1人、パラグアイ1人、
ネパール1人
- (7) 受講者の募集方法
県内の交際交流協会、公民館に募集チラシを郵送、また、岩手県国際交流協会、盛岡国際交流協会のHPで募集案内を載せていただいた。活動場所のアイーナのNPO活動センター等に掲示。

(8) 日本語教室の具体的内容

	開講日時	参加者数(国籍)	参加者合計	取組テーマ	内容	講師名
1	平成24年6月28日 10:30～12:00	コロンビア(1)、ニュージーランド(1)、中国(1)、フィリピン(1)	4	社会生活に必要な(丁寧な日本語)な日本語の取得をめざす。地域の習慣、文化の理解を目指す。	①丁寧な日本語学習、 ②日本語能力試験対策③標準的カリキュラム案、教材例集使用	佐々木恵子、橋元真理子、 堺正子、高畑アサ子、
	13:00～14:30	フィリピン(2)、中国(4)、	6	同上	①～③	佐々木恵子、橋元真理子、 堺正子、新里巴子、高畑アサ子、加賀谷尚子
	15:00～16:30	アイルランド(1)、ネパール(1)、中国(2)	4	同上	①～③	堺正子、新里巴子、加賀谷尚子、鈴木洋子
2	平成24年7月5日 10:30～12:00	ニュージーランド(1)、中国(3)、フィリピン(1)	5	同上	①～③	橋元真理子、堺正子、新里巴子、高畑アサ子、鈴木洋子
	13:00～14:30	中国(7)、フィリピン(1)	8	同上	①～③	佐々木恵子、橋元真理子、 堺正子、新里巴子、高畑アサ子、加賀谷尚子
	15:00～16:30	アイルランド(1)、ネパール(1)、中国(2)	4	同上	①～③	堺正子、新里巴子、加賀谷尚子、鈴木洋子
3	平成24年7月12日 10:30～12:00	ニュージーランド(1)、中国(4)、フィリピン(1)	6	同上	①～③	橋元真理子、堺正子、新里巴子、高畑アサ子、鈴木洋子
	13:00～14:30	中国(6)、フィリピン(1)	7	同上	①～③	橋元真理子、堺正子、新里巴子、高畑アサ子、加賀谷尚子、鈴木洋子
	15:00～16:30	アイルランド(1)、ネパール(1)、中国(2)	4	同上	①～③	堺正子、新里巴子、加賀谷尚子、鈴木洋子
4	平成24年7月19日 10:30～12:00	ニュージーランド(1)、中国(3)、フィリピン(1)	5	同上	①～③	佐々木恵子、橋元真理子、 堺正子、新里巴子、鈴木洋子
	13:00～14:30	中国(7)	7	同上	①～③	佐々木恵子、橋元真理子、 堺正子、新里巴子、高畑アサ子、加賀谷尚子
	15:00～16:30	アイルランド(1)、ネパール(1)、中国(2)	4	同上	①～③	堺正子、新里巴子、加賀谷尚子、鈴木洋子
5	平成24年7月26日 10:30～12:00	ニュージーランド(1)、中国(2)、フィリピン(1)	4	同上	①～③	橋元真理子、堺正子、高畑アサ子、
	13:00～14:30	中国(4)、フィリピン(1)	5	同上	①～③	堺正子、新里巴子、高畑アサ子、加賀谷尚子、鈴木洋子
	15:00～16:30	アイルランド(1)、中国(2)	3	同上	①～③	佐々木恵子、加賀谷尚子、鈴木洋子

6	平成24年8月2日 10:30～12:00	ニュージーランド(1)、中国(1)、フィリピン(2)	4	同上	①～③	佐々木恵子、橋元真理子、高畑アサ子、鈴木洋子
	13:00～14:30	中国(5)、フィリピン(1)	6	同上	①～③	佐々木恵子、堺正子、新里巴子、高畑アサ子、加賀谷尚子、鈴木洋子
	15:00～16:30	アイルランド(1)、中国(2)	3	同上	①～③	佐々木恵子、加賀谷尚子、鈴木洋子
7	平成24年8月9日 10:30～12:00	ニュージーランド(1)、中国(1)、フィリピン(1)	3	同上	①～③	橋元真理子、高畑アサ子、鈴木洋子
	13:00～14:30	中国(4)、フィリピン(1)	5	同上	①～③	橋元真理子、堺正子、新里巴子、高畑アサ子、鈴木洋子
	15:00～16:30	アイルランド(1)、中国(2)	3	同上	①～③	佐々木恵子、新里巴子、鈴木洋子
8	平成24年8月23日 10:30～12:00	ニュージーランド(1)、中国(1)	2	同上	①～③	橋元真理子、新里巴子
	13:00～14:30	中国(4)、フィリピン(1)	5	同上	①～③	橋元真理子、堺正子、新里巴子、高畑アサ子、
	15:00～16:30	アイルランド(1)、中国(1)	2	同上	①～③	堺正子、高畑アサ子、
9	平成24年8月30日 10:30～12:00		0	同上	①～③	
	13:00～14:30	中国(5)、フィリピン(1)	6	同上	①～③	佐々木恵子、橋元真理子、堺正子、新里巴子、高畑アサ子、
	15:00～16:30	中国(2)、アイルランド(1)	3	同上	①～③	橋元真理子、堺正子、高畑アサ子、
10	平成24年9月6日 10:30～12:00	パラグアイ(1)、ニュージーランド(1)、中国(2)、フィリピン(1)	4	同上	①～③	佐々木恵子、橋元真理子、堺正子、新里巴子、高畑アサ子
	13:00～14:30	中国(5)、フィリピン(1)	6	同上	①～③	佐々木恵子、橋元真理子、堺正子、新里巴子、加賀谷尚子、
	15:00～16:30	アイルランド(1)、中国(1)	2	同上	①～③	佐々木恵子、加賀谷尚子、
11	平成24年9月13日 10:30～12:00	パラグアイ(1)、ニュージーランド(1)、中国(2)、	4	同上	①～③	佐々木恵子、橋元真理子、堺正子、新里巴子
	13:00～14:30	中国(3)、フィリピン(1)、コロンビア(1)	5	同上	①～③	佐々木恵子、橋元真理子、新里巴子、高畑アサ子、
	15:00～16:30	中国(3)	3	同上	①～③	佐々木恵子、堺正子、加賀谷尚子、
12	平成24年9月20日 10:30～12:00	パラグアイ(1)、ニュージーランド(1)、中国(2)、	4	同上	①～③	佐々木恵子、橋元真理子、堺正子
	13:00～14:30	中国(4)、フィリピン(1)、コロンビア(1)	5	同上	①～③	橋元真理子、堺正子、新里巴子、加賀谷尚子、鈴木洋子
	15:00～16:30	中国(1)	1	同上	①～③	加賀谷尚子
13	平成24年9月27日 10:30～12:00	パラグアイ(1)、ニュージーランド(1)、中国(1)、フィリピン(1)	4	同上	①～③	佐々木恵子、橋元真理子、新里巴子、高畑アサ子、
	13:00～14:30	中国(2)、フィリピン(1)、	3	同上	①～③	堺正子、新里巴子、高畑アサ子
	15:00～16:30	アイルランド(1)	1	同上	①～③	佐々木恵子
14	平成24年10月4日 10:30～12:00	パラグアイ(1)、コロンビア(1)、ネパール(1)、中国(2)、ニュージーランド(1)	6	同上	①～③	佐々木恵子、堺正子、新里巴子、鈴木洋子
	13:00～14:30	中国(1)、ロシア(1)、パキスタン(1)	3	同上	①～③	佐々木恵子、堺正子 加賀谷尚子
	15:00～16:30	アイルランド(1)、パキスタン(1)	2	同上	①～③	佐々木恵子、鈴木洋子

15	平成24年10月11日 10:30～12:00	パラグアイ(1)、ニュー ジーランド(1)	2	同上	①～③	堺正子、新里巴子
	13:00～14:30	中国(1)、ロシア(1)、パ キスタン(1)	3	同上	①～③	堺正子、高畑アサ子、加賀 谷尚子
	15:00～16:30	アイルランド(1)、パキスタ ン(1)	2	同上	①～③	佐〃木恵子、加賀谷尚子
16	平成23年10月18日 10:30～12:00	コロンビア(1)、中国(1)、 フィリピン(1)	3	同上	①～③	佐〃木恵子、新里巴子、 高畑アサ子、
	13:00～14:30	ロシア(1)、パキスタン(1)	2	同上	①～③	堺正子、鈴木洋子
	15:00～16:30	アイルランド(1)	1	同上	①～③	佐〃木恵子、
17	平成24年10月25日 10:30～12:00	パラグアイ(1)、フィリピン (1)、中国(1)、ニュージー ランド(1)	4	同上	①～③	佐〃木恵子、堺正子、新 里巴子、鈴木洋子
	13:00～14:30	中国(1)、パキスタン(1)	2	同上	①～③	加賀谷尚子、鈴木洋子
	15:00～16:30	アイルランド(1)	1	同上	①～③	佐〃木恵子、
18	平成24年11月1日 10:30～12:00	パラグアイ(1)、フィリピン (1)、中国(2)、ニュージーラ ンド(1)、イギリス(1)	6	同上	①～③	佐〃木恵子、橋元真理子、 堺正子、新里巴子、加賀谷 尚子、鈴木洋子
	13:00～14:30	中国(3)、パキスタン(1)、 フィリピン(1)、ロシア(1)	6	同上	①～③	佐〃木恵子、橋元真理子、 堺正子、新里巴子、高畑ア サ子、鈴木洋子
	15:00～16:30	アイルランド(1)	1	同上	①～③	佐々木恵子
19	平成23年11月8日 10:30～12:00	パラグアイ(1)、中国(1)、 ニュージーランド(1)、イギリ ス(1)	4	同上	①～③	佐々木恵子、橋元真理子、 堺正子、新里巴子
	13:00～14:30	中国(2)、フィリピン(1)、 ロシア(1)	3	同上	①～③	橋元真理子、堺正子、新里 巴子、
	15:00～16:30	アイルランド(1)	1	同上	①～③	佐〃木恵子、
20	平成24年11月15日 10:30～12:00	パラグアイ(1)、フィリピン (1)、中国(1)、ニュージーラ ンド(1)、イギリス(1)	5	同上	①～③	佐〃木恵子、橋元真理子、 堺正子、高畑アサ子、鈴木 洋子
	13:00～14:30	中国(2)、フィリピン(1)、 ロシア(1)	4	同上	①～③	佐〃木恵子、堺正子、高畑 アサ子、加賀谷尚子、
	15:00～16:30	アイルランド(1)	1	同上	①～③	、堺正子
21	平成24年11月22日 10:30～12:00	パラグアイ(1)、中国(1)、イ ギリス(1)	3	同上	①～③	佐〃木恵子、堺正子、新里 巴子
	13:00～14:00	中国(1)、フィリピン(1)、 ロシア(1)、パキスタン(1)	4	同上	①～③	堺正子、新里巴子、加賀谷 尚子、鈴木洋子
	15:00～16:30		0	同上	①～③	
22	平成24年12月6日 10:30～12:00	中国(1)、イギリス(1)、 ニュージーランド(1)	3	同上	①～③	、橋元真理子、堺正子、新 里巴子、
	13:00～14:30	中国(2)、フィリピン(1)、 ロシア(1)	4	同上	①～③	佐〃木恵子、堺正子、新 里巴子、高畑アサ子、
	15:00～16:30	アイルランド(1)	1	同上	①～③	佐〃木恵子
23	平成23年12月13日 10:30～12:00	パラグアイ(1)、フィリピン (1)、中国(1)、ニュージーラ ンド(1)	4	同上	①～③	橋元真理子、堺正子、新里 巴子、
	13:00～14:30	中国(1)、ロシア(1)	2	同上	①～③	堺正子、新里巴子
	15:00～16:30	アイルランド(1)	1	同上	①～③	佐〃木恵子

24	平成24年12月20日 10:30～12:00	パラグアイ(1)、フィリピン (1)、イギリス(1)、中国 (2)、パキスタン(1)	6	同上	①～③	佐々木恵子、橋元真理子、 堺正子、新里巴子、鈴木洋 子
	13:00～14:30	中国(3)、ロシア(1)、フィ リピン(1)	5	同上	①～③	佐々木恵子、堺正子、新里 巴子、高畑アサ子、鈴木 木洋子
	15:00～16:30	アイルランド(1)	1	同上	①～③	加賀谷尚子
25	平成25年1月17日 10:30～12:00	パラグアイ(1)、フィリピン (2)、中国(2)	5	同上	①～③	佐々木恵子、橋元真理子、 堺正子、新里巴子、鈴木洋 子
	13:00～14:30	中国(3)、ロシア(1)、フィ リピン(1)	5	同上	①～③	佐々木恵子、橋元真理子、 堺正子、新里巴子、鈴木 木洋子
	15:00～16:30	アイルランド(2)	2	同上	①～③	佐々木恵子、堺正子
26	平成25年1月24日 10:30～12:00	パラグアイ(1)、フィリピン (2)、中国(2)、	5	同上	①～③	佐々木恵子、橋元真理子、 堺正子、新里巴子、鈴木 木洋子
	13:00～14:30	中国(3)、ロシア(1)、フィ リピン(2)	6	同上	①～③	佐々木恵子、橋元真理子、堺 正子、新里巴子、加賀 谷尚子、鈴木洋子
	15:00～16:30	アイルランド(2)、中国(2)	4	同上	①～③	佐々木恵子、橋元真理子、 堺正子、加賀谷尚子
27	平成25年1月31日 10:30～12:00	パラグアイ(1)、フィリピン (2)、中国(2)、ニュージーラ ンド(1)	6	同上	①～③	佐々木恵子、橋元真理子、 堺正子、新里巴子、鈴木 木洋子
	13:00～14:30	中国(2)、ロシア(1)、フィ リピン(2)	5	同上	①～③	橋元真理子、堺正子、新里 巴子、加賀谷尚子、鈴木 木洋子
	15:00～16:30	アイルランド(2)、中国(2)	4	同上	①～③	佐々木恵子、堺正子、 加賀谷尚子、鈴木洋子
28	平成25年2月7日 10:30～12:00	パラグアイ(1)、フィリピン (2)、中国(2)、ニュージーラ ンド(1)、イギリス(1)	7	同上	①～③	佐々木恵子、橋元真理子、 堺正子、新里巴子、鈴木 木洋子
	13:00～14:30	中国(2)、ロシア(1)、フィ リピン(1)	4	同上	①～③	橋元真理子、堺正子、新里 巴子、鈴木洋子
	15:00～16:30	アイルランド(2)、中国(3)	5	同上	①～③	佐々木恵子、堺正子、新里 巴子、鈴木洋子
29	平成25年2月14日 10:30～12:00	パラグアイ(1)、中国(2)、 ニューージーランド(1)	4	同上	①～③	佐々木恵子、橋元真理 子、新里巴子、鈴木 木洋子
	13:00～14:30	中国(2)、ロシア(1)	3	同上	①～③	堺正子、新里巴子、鈴木 木洋子
	15:00～16:30	アイルランド(2)、中国(1)	3	同上	①～③	佐々木恵子、堺正子、 加賀谷尚子、
30	平成25年2月18日 10:30～12:00	フィリピン(2)、中国(1)、 ニューージーランド(1)	4	同上	①～③	橋元真理子、堺正子、新里 巴子、鈴木洋子
	13:00～14:30	中国(1)、ロシア(1)、フィ リピン(1)	3	同上	①～③	橋元真理子、堺正子、 加賀谷尚子、鈴木洋子
	15:00～16:30		0	同上	①～③	
31	平成25年2月21日 10:30～12:00	中国(2)、ニューージーランド (1)、フィリピン(2)、イギリ ス(1)、	6	同上	①～③ 緊急時ハン ドブック勉強会	佐々木恵子、橋元真理子、 堺正子、新里巴子、鈴木 木洋子
	13:00～14:30	中国(3)、フィリピン(1)	4	同上	①～③ 緊急時ハン ドブック勉強会	佐々木恵子、橋元真理子、 新里巴子、鈴木洋子
	15:00～16:30	アイルランド(2)、中国(2)	4	同上	①～③ 緊急時ハン ドブック勉強会	佐々木恵子、堺正子、新里 巴子、加賀谷尚子

32	平成25年2月28日 10:30～12:00	中国(2)、ニュージーランド(1)、フィリピン(2)、イギリス(1)、パラグアイ(1)	7	同上	①～③ 緊急時ハンドブック勉強会	佐々木恵子、橋元真理子、堺正子、新里巴子、鈴木洋子
	13:00～14:30	中国(2)、フィリピン(2)、ロシア(1)	5	同上	①～③ 緊急時ハンドブック勉強会	橋元真理子、新里巴子、高畑アサ子、加賀谷尚子、鈴木洋子
	15:00～16:30	アイルランド(1)、中国(2)	3	同上	①～③ 緊急時ハンドブック勉強会	堺正子、加賀谷尚子、鈴木洋子
33	平成25年3月7日 10:30～12:00	中国(2)、ニュージーランド(1)、フィリピン(1)、パラグアイ(1)	5	同上	①～③ 緊急時ハンドブック勉強会	佐々木恵子、新里巴子、高畑アサ子、鈴木洋子
	13:00～14:30	中国(2)、フィリピン(2)、ロシア(1)	5	同上	①～③ 緊急時ハンドブック勉強会	橋元真理子、新里巴子、高畑アサ子、加賀谷尚子、鈴木洋子
	15:00～16:30	アイルランド(2)、中国(2)	4	同上	①～③ 緊急時ハンドブック勉強会	佐々木恵子、堺正子、加賀谷尚子、鈴木洋子
34	平成25年3月14日 10:30～12:00	中国(1)	1	同上	①～③	新里巴子
	13:00～14:30	中国(1)、フィリピン(1)ロシア(1)	3	同上	①～③	高畑アサ子、加賀谷尚子、鈴木洋子
	15:00～16:30	アイルランド(2)	2	同上	①～③	橋元真理子 加賀谷尚子

(9) 特徴的な授業風景(2～3回分)

◎岩手県立大学社会福祉学部、咲間准教授のゼミ学生による教室見学(地域と繋がる)



毎年、岩手県立大学の学生が教室見学に来る。学生と一緒に授業し、日本での生活について、それぞれの国の事情などの情報交換をして、異文化交流を体験してもらった。学生は日本語指導にとっても興味を持ち、日本人と話す機会が少ない学習者はとても喜んでいた。



◎原則としてマンツーマン形式で授業にしているので学習者のニーズに合わせて柔軟な対応が出来る。

特に初心者にはマンツーマンが必須であり、学習者も補助者として加わることもある。



(10) 目標の達成状況・成果

日本語能力試験 N5(1名)、N4(2名)、N2(1名)合格、日本語学習を経てユニクロにアルバイトとして就職できた(2名)。能力試験を目標とすることでモチベーションがあがり目的をもって勉強に取り組む学習者も多い。また、能力試験には興味がなく、生活していく上で必要な会話の練習をしている学習者もいる。5～10年前に学習していた学習者の子育てが落ち着き、また教室に通い始めている。長い目でみて継続学習に繋げることができた。必要な時に、いつでも来られる場としての存在になっていると思う。

(11) 改善点について

教材作成にも非常に時間がかかったこと、学習者の人数が集中する時期もあり、指導に専念することが難しいときもあった。 今後は、指導、事務作業、コーディネートに役割を分担し、会を運営していきたい。 また、出来る限りマンツーマンの体制にしているので、柔軟な対応をするように心がけたい。一日3コマの体制にしているが、学習者が多くなってくるとマンツーマン体制には無理が生じるので、教室形式の指導法も考えて行かなければならないと思う。

6. 日本語教育を行う人材の養成・研修の実施

① 11月29日13:00～15:00

(1) 講座名称 在留資格・新制度等についての勉強会 ◎11月29日13:00～15:00

(2) 目的・目標 在留資格と新制度についての知識を得るため

(3) 対象者 日本語教室いわて「和」指導者

(4) 開催時間数(回数) 2 時間 (全 1 回)

(5) 使用した教材・リソース

(財)自治体国際化協会 多言語生活情報—生活ガイド

在留資格・新しい在留管理制度

(6) 受講者の総数 7 人

(出身・国籍別内訳 日本7人)

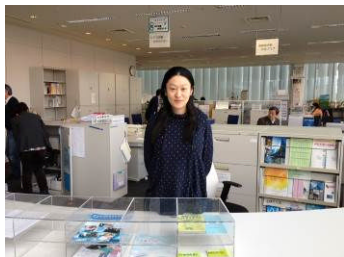
(7) 受講者の募集方法

学習者の個人情報になるので外部には募集していない

(8) 養成・研修の具体的内容

回数	開講日時	参加人数	国籍(人数)	取組のテーマ	講座概要	講師又は指導者名	備考
1	平成24年11月29日 13:00～15:00	8人	日本7人	在留資格と新在留管理制度について	研修生として来日し、働いていたインドネシアの夫を持つ日本人の平賀さんに研修生の実情を話して頂いた。また在留管理制度がきびしくなることについての意見を聞いた。在留資格についての勉強もした。	平賀 泉	参考資料:(財)自治体国際化協会 多言語生活情報—生活ガイド 在留資格・新しい在留管理制度

- (9) 在留資格と新在留管理制度と研修生の実情についてお話していただいた平賀さん



- (10) 目標の達成状況・成果

私たちが知らなかった研修生の実態、在留資格などの話を聞き参考になった。在留資格申請が厳しくなった実情も少し理解できた。

- (11) 改善点について

今迄、学習者の在留資格などに目を向けることがなかったが、今後は在留資格について知っておく必要があると思った。引き続き自分たちでも勉強することが大切だと分かった。

個人情報に気を付けながら今後も在留資格について話を聞く機会を設けていきたい。

② 11月29日15:00～17:00

- (1) 講座名称 外国人児童生徒の通学等にかかる保護者支援のための情報交換会

- (2) 目的・目標

外国人児童生徒の保護者である外国人を支援するための情報交換会を開催し、課題、問題を市教育委員会、市議会議員、子どもの支援団体いわて＊多文化子どもの教室 むつみっこクラブと共有し、今後の活動の参考にし、役立てる。また、行政に外国人児童生徒の現状を報告することで今後の支援の在り方を考えてもらう。

- (3) 参加者： いわて＊多文化子どもの教室むつみっこクラブ代表村井好子

盛岡市教育委員会、盛岡市議会議員(市議会教育福祉常任委員)、

日本語教室いわて「和」指導者全員、中原祥皓顧問

岩手大学准教授松岡洋子

- (4) 開催時間数(回数) 2 時間 (全 1 回)

- (5) 使用した教材・リソース

児童生徒を持つ学習者からの質問

- (6) 受講者の総数 14 人

(出身・国籍別内訳 日本 14 人)

- (7) 受講者の募集方法

内部研修なので外部には募集していない。

- (8) 養成・研修の具体的内容

岩手大学松岡准教授に間に入って頂き盛岡市教育委員会の担当者と連絡をとり、参加をしていただいた。盛岡市議会議員には直接交渉し出席していただいた。また、松岡准教授とむつみっこ

クラブの村井代表に司会進行していただき、外国人児童生徒等の課題に対する各機関の対応について情報交換した。村井代表には子どもの日本語指導と外国人適応教室に在籍させるまでの対応の仕方などを話して頂いた。

2	平成24年11月29日 15:00~17:0	17人	日本14人	外国人児童生徒の通学等にかかる保護者支援のための情報交換会	外国人保護者が安心して子供を就学させるための支援となるように関係機関との情報交換会を行った。①日本語指導現場での保護者の課題について②外国人児童生徒等の保護者の課題に対する各機関等の対応について（参考資料：次第、質問事項報告書）	松岡洋子、村井好子、中原祥皓	参加者：盛岡市教育委員会外国人児童生徒担当者2名、盛岡市市議会議員2名、いわて*多文化子どもの教室むつみっこくらぶ、岩手大学松岡准教授、中原祥皓顧問、日本語教室いわて「和」指導者。
---	---------------------------	-----	-------	-------------------------------	--	----------------	--

(9) 当日の実施要項と質問事項

【質問事項】

子どもが安心して学校生活を送るために、保護者と学校との連携は重要なものと考えられますが、外国人保護者にとってはコミュニケーション上の困難があります。当会で日本語学習をしている外国人保護者から、子どもの学校生活に関わることについて次のような悩みが寄せられています。

- ・行事のお知らせ通知、学校からのお知らせなどの内容が理解できない。
- ・学校障害保険についての通知が理解できない。
- ・学習発表会での衣装をそのように準備するのか、どの程度なのか、夫に読んでもらっても全く理解できない。：

そこで、今回の情報交換会にあたり、以下の点について盛岡市教育委員会のご対応、あるいは、外国人児童生徒の在籍校での対応でご存知のことがあれば、ご回答をお願いしたいと存じます。

1.外国人の子どもの就学時の対応について

- ・教育委員会(または外国人児童生徒の在籍校、以下在籍校と略す)から保護者に対して学校生活に関する資料が提供されるか。
- ・教育委員会(または在籍校)に学校生活に関する多言語で翻訳された資料があるか。
- ・保護者が学校生活における子どもの悩み等を相談する担当者がいるか。
- または、教育委員会が在籍校に対して相談員を置くように指導しているか。
- ・日本語指導担当教員が在籍校に配置されているか。
- ・宗教上の理由で食事制限のある子どもの給食について情報提供するよう指導されているか。または、資料が準備されているか。

2.保護者とのコミュニケーションについて

- ・学校との連絡を理解できない保護者に対して何か配慮されているか。また

教育委員会から学校に対して指導、情報提供がされているか。

(10) 目標の達成状況・成果

教育委員会、市行政機関が日本語学習を必要とする児童の就学時の悩み、困ったこと、不安に思っていることなどあまり把握されていないことがわかったので、情報を伝えることが出来て良かった。ボランティアグループのむつみっこクラブも就学手続や日本語指導に無償で携わっていることがわかり、今後の行政の対応が望まれる。

(11) 改善点について

盛岡市教育委員会だけでなく、県教育委員会、岩手県国際交流協会、盛岡国際交流協会、を招き、もっと多くの方々に聞いてもらうべきだった。今後は広い視野をもって開催案内をしたい。

③ 3月2日 13:00～15:00

(1) 講座名称 文化庁「生活者としての外国人」のための緊急時ハンドブック作成報告会

(2) 目的・目標

生活者としての外国人が安心して生活出来るように、ハンドブックを作成、公開、説明し、各機関、日本語指導者の方達から幅広く意見を頂き、より良いハンドブックの活用を目指す。来日したばかりの日本語が出来ない外国人も直ぐに理解出来るように、英語、中国語、広東語、スペイン語、インドネシア語、ネパール語、タガログ語に翻訳したものを一般公開する。

ハンドブックは、「病気になったら」「地震・・・？津波・・・？あわてないで！」の2種類、日本語併記で7か国語（英語、中国語、広東語、スペイン語、タガログ語、ネパール語、インドネシア語）作成。日本語を併記することにより、誰もがサポート出来る様になっている。

(3) 対象者：日本語指導に興味がある方どなたでも、日本語サポーター、日本語指導者、各行政機関、学習者、元学習者、一般市民

(4) 開催時間数(回数) 2 時間 (全 1 回)

(5) 使用した教材・リソース

「生活者としての外国人」に対する日本語教育の標準的なカリキュラム案、教材例集、財団法人岩手県国際交流協会「子育て問診会話集」、セルフメディケーション ハンドブック2012、多言語医療問診票(国際交流ハーティ港南台)、フリーメディカルイラスト図鑑、気象庁震度階級関連解説表、docomo 災害対策ハンドブック、かわいいフリー素材集いらすとや、Microsoft Word クリップアート、

(6) 受講者の総数 12人

(出身・国籍別内訳) 日本 11人、モンゴル 1人

(7) 受講者の募集方法

県内の国際交流協会、盛岡国際交流協会、公民館、日本語教室に報告会のチラシを郵送した。また、アイーナにおいても掲示させていただいた。岩手県国際交流協会、盛岡国際交流協会のHPで掲示していただいた。また岩手県国際交流協会による日本語サポーターへのメーリングリストで開催を通知していただいた。

(8) 養成・研修の具体的内容

3	2013/3/21 13:00～15:00	23人	モンゴル1人、日本11人	「生活者としての外国人」の為に緊急時ハンドブック作成報告会	①緊急時ハンドブック作成報告会「病気になったら」「地震、津波」についてのハンドブック作成の動機と経緯、内容の説明をした。日本語と併記し7か国語で作成した。参加者に意見を伺って今後の参考とした②。学習者に使用してみようだったか…の報告③翻訳者の話も伺った…自国のじょうについて、翻訳して思ったことなど。	松岡洋子、中原祥晴、佐々木恵子、橋元真理子、塚正子、新里巴子、高畑アサ子、加賀谷尚子、鈴木洋子	参加者：岩手県庁NPO文化国際課、盛岡国際交流協会、岩手県国際交流協会、盛岡市教育委員会学校教育課、沼宮内日本語教室、日本語教室いっぽ、いっぽ、日本語サポーター2名、学習者1名
---	-----------------------	-----	--------------	-------------------------------	--	---	--

(9) 報告会写真



(10) 目標の達成状況・成果

岩手県政策地域部 NPO・文化国際課、盛岡国際交流協会、盛岡市教育委員会、岩手県国際交流協会、地域日本語教室、日本語サポーター、学習者、元学習者、行政機関などの参加があり、大変興味深く聞いていただくことができた。翻訳者も参加し翻訳についての感想を話してもらった。翻訳者からは翻訳の仕事に携わったこと、報告会に参加したことが有益だったという感想をいただいた。

学習者と共に協働し、地域、行政との連携も深まり有意義な活動となった。参加していた日本語指導者達からも、日本語と併記した翻訳文ということで、今後の使用が有益であると評価をいただいた。また翻訳者のなかには、日本語教室だけで日本人と接しているので、日本語を使って多くの時間を費やしたことが非常に勉強になったと喜んでいて、また、

学習者に社会参加への興味をもたせることも出来た。

(11) 改善点について

震災後、津波についての関心が高まっているのもっと情報が欲しいという意見があり、後日、岩手大学地域防災研究センターに意見を聞き、最も伝えたい情報内容を付け加えた。今後ルビなど訂正箇所があるので、校正を加えていき、皆にとって身近なハンドブックにしていきたい。

④ 3月2日 15:00～17:00

(1) 講座名称 松岡准教授による 日本語指導研修会

(2) 目的・目標

日本語指導にあたり、心がけることなどのお話、日々悶々としていることを解決したい。
私たちの指導における疑問点などの解決方法を探りたい。

(3) 対象者: 日本語指導に興味のある方、日本語指導者、サポーター

(4) 開催時間数(回数) 2 時間 (全 1 回)

(5) 使用した教材・リソース

(6) 受講者の総数 21 人

(出身・国籍別内訳 日本18人、モンゴル1人、中国人1人、ネパール1人)

(7) 受講者の募集方法

県内の国際交流協会、盛岡国際交流協会、公民館、日本語教室に報告会のチラシを郵送した。また、アイーナにおいても掲示させていただいた。岩手県国際交流協会、盛岡市国際交流協会の HP 掲示していただいた。岩手県国際交流協会による日本語サポーターへのメーリングリストで開催を通知していただいた。

(8) 養成・研修の具体的内容

4	2013/3/2 15:00～17:00	23人	日本18人、 モンゴル1人、 中国1人、 ネパール1人	日本語指導者が心がけることは皆さんの質問から考えてみる	日本語指導にあたり、心がけることなどのお話を伺った。私たちの指導における疑問点などの答えを頂いた。	松岡洋子	参加者: 岩手県庁 NPO文化国際課、盛岡国際交流協会、岩手県国際交流協会、盛岡市教育委員会学校教育課、沼宮内日本語教室、日本語教室いっぽ、いっぽ、日本語サポーター2名、学習者1名
---	----------------------	-----	--------------------------------------	-----------------------------	---	------	--

(9) 研修会風景

「日本語指導者が心がけることとは—皆さんのご質問から考えてみる—」



(10) 目標の達成状況・成果

- ①学習者の国民性、文化、習慣の違いについて理解できた。今後も、習慣の違いなどお互いに失礼のないようにしたい。
- ②日本語指導において・・・学習者にとって難しい表現をいかに説明するかは、わたしたちが優しい日本語、優しい表現の引き出しをたくさん持っていることが必要だということがわかった。
- ③行政機関の方々も積極的に参加していただき非常に楽しく研修を受けられていた。日本語指導に興味を持たれたようだ。

日本語指導、日本語教室にも興味をもって頂き、活動を理解していただくことはうれしい限りです。今後も引き続きこのような場面設定をしていきたい。

(11) 改善点について

今年度は教材作成に多大な時間を費やしたので、日程と時間に余裕がなかった。
来年度は、このような研修にもっと時間を取っていきたい。

7. 日本語教育のための学習教材の作成

- (1) 教材名称 緊急時ハンドブック作成 ①病気になったら
②地震・・・津波・・・あわてないで！



- (2) 対象 : 日本語指導に興味のある方、外国人、日本語指導者、サポーター、
災害ボランティア、一般市民など

(3) 目的・目標

生活者としての外国人が安心して生活出来るように、ハンドブックを作成、公開、説明し、各機関、日本語指導者の方達から幅広く意見を頂き、より良いハンドブックの活用を目指す。来日し日本語が出来ない外国人も直ぐに理解出来るように英語、中国語、広東語、スペイン語、インドネシア語、ネパール語、タガログ語に翻訳する。誰でもサポート出来る様に日本語も併記とする。

- (4) 構成 ①病気になったら ②地震・・？津波・・？あわてないで！ の2冊で構成

(5) 使い方

日本語に7か国語の翻訳を併記し、誰もが見てわかるように、誰もがサポート出来る様にした。

(6) 具体的な活用例

- ①「病気になったら」の冊子の中にある問診票を事前に必要事項を記入し持っていくことができる。

薬の飲み方も薬局で記入してもらうことが出来る様になっている。

全ての漢字にルビがあるので、日本語教室の教材としても利用できる。

日本語と併記しているので、誰でもサポートできる。

- ② 災害に備える為に、事前の準備としてこの冊子を読み知識と情報を得られるようにした。

全ての漢字にルビがあるので、日本語教室の教材としても利用できる。

日本語と併記しているので、誰でもサポートできる。

8. 事業に対する評価について

(1) 事業の目的

日本語学習を通して、日本語を母語としない外国人が地域と繋がり社会参加をスムーズにできるようにすること、また日本人、地域住民との相互理解を深め安心して暮らしていけることを目的としている。

(2) 目標の達成状況・事業の成果

学習者が増えてきたので、当教室が認知されてきたのではないかと思います。15～10年前の学習者が子育て等に一段落し、また教室に通い始めている。日本語学習が必要と感じる時にいつでも行きたい教室になりつつあるのではないかと思います。また、日本語能力試験も全員合格し、学習者のモチベーションアップにつながっている。今年度は学習者に教材作成の翻訳を手伝ってもらったのがとても大きな成果に結びついたように思う。学習者にとっては日本人との初めての協働の場であり、社会参加の場でもあった。翻訳が完成し、公開し、参加された方々から意見をもらう……という体験を通して、とても勉強になったと感激していた。

学習者が在籍している日本語教室が行政機関と繋がっていくことは学習者にとっても大きな

支えになるようだった。私たち指導者も学習者も、地域、行政と繋がることが大切であるという結果が見えてきた。

また、岩手大学地域防災研究センターの意見も大変貴重なもので大事な言葉をたくさんいただき、ガイドブックに反映できたことも大きな成果だった。

この事業がきっかけで、岩手大学地域防災研究センターの協力により、緊急時ハンドブックの冊子化、携帯電話でも見ることが出来るようなシステムを作って頂ける計画が進行中である。地域とつながり、広く皆で情報を共有するための良いステップとなっていきそうだ。

(3) 標準的なカリキュラム案の地域での活用について

緊急時ハンドブックを作成するにあたり、標準的なカリキュラム案で扱う日常生活の中で、緊急性のあるものを即時に取り出すことが出来た。教材例集のイラストはリアルで非常に良かったので活用した。一目でわかるイラストの使用でハンドブックの評判は良かった。

日本語の授業の中では場面設定が必要な時に取り出し使用しているので、今後も活用したい。

(4) 地域の関係者との連携による効果、成果等

今年度は「日本語教室運営」「外国人児童生徒の通学等にかかる保護者支援のための情報交換会」「在留管理制度についての勉強会」「教材作成と報告会」「日本語指導研修会」とたくさんの活動があった。その中で一番印象深かったのは、岩手県政策地域部 NPO・文化国際課、盛岡国際国流協会、盛岡市教育委員会、盛岡市市議会議員、岩手県国際交流協会など行政機関の参加が得られたことだ。行政と地域日本語教室が繋がりは始める第一歩という場を提供できたと思う。また、学習者との協働での教材作成、翻訳、製本作業などを通してより一層連帯感が深まったような気がする。学習者のモチベーションアップ、社会参加への興味につながり、非常に良い成果となったと思う。また、岩手大学地域防災研究センターから、津波についての、忘れてはいいけない大切な言葉をいただきハンドブックがより良いものになったことが大変ありがたいことだった。

(5) 改善点、今後の課題について

地域日本語教室、学習者、県民、市民、外国人、行政機関がつながること、情報共有の一元化などもっと整理しなければならないことがあると思っている。まず、緊急時のハンドブックを行政機関にアップさせていただき、情報を共有できるようにしたい。行政機関でも緊急時ハンドブック等が作成されていることもあるので、情報の一元化は早急にやって頂くことが必要だと思われる。今後も、情報が一元化されていくように、地域とつながり、周りに育てられ、皆と協働できる会であり続けたいと思う。

(6) その他参考資料

【学習の声を集めてみました。】

- ・日本語能力試験に合格でき、さらに上を目指したいと頑張っている。
- ・勉強が楽しい。

- ・日常生活の悩み事を聞いてもらい良かった。
- ・漢字圏ではない学習者「漢字の書き方とコツを教えてもらい、上手に書くことが出来、とても楽しかった。
- ・今まで、日本語を教えられていた自分が自国語を地域市民に教える立場になったことで自信を持った。教えることが楽しい。
- ・10 年前に日本語学習をしていて、久しぶりに教室にきてみたら、とても楽しかった。また、日本語能力試験に挑戦したくなった。
- ・日本人の様に話せるようになりたい。
- ・発音とか会話の言い回しをもっと勉強したい。
- ・もっと日本語が上手になって早く仕事を見つけたい。
- ・運転免許を取得したい。
- ・日常生活では日本人と話す機会がないので、日本人ともっと話したい。
- ・いわて「和」の教室のお手伝いをしたい。
- ・初心者の通訳としてお手伝いし役にたてて良かった。